

「裸!」「裸!」「裸!」(はざま隆治)

の地位を温室効果ガスといふ。用とたれば地球温暖化対策はどのようか考えているのか。世界と手を取り合つて地球規模の温暖化対策を推進すべきではないのか。(うるま市)

温室効果ガスは生物にとつて必要であるがその量が過大になると地球の温度が上がり過ぎてしまう。これが地球温暖化現象である。温暖化が進むと海面の上昇や異常気象で農作物や生態系への影響などの問題が起こつてくる。



(うるま市)

2015年12月にフランスで開催されたCOP21で採択されたのがパリ協定である。16年9月に米国と中国も批准したことで同年11月に発行した「パリ協

トリプルスルー  
自衛隊法・公務員法  
・公職選挙法イハン  
高度なスルーパスです  
ね  
—サッカーファン  
防衛相殿  
(読谷村・長屋四郎)

強く平和宣言した。前述の著書で、この「大切にしたい」を述べている。

想、それが自分たちの中に深く入っているから譲らないのです、沖繩は「靖国神社でお祓いをしたのではない」と鶴見氏は明言している。

戦場には、ここでついでに地上戦が戦われ、以後に一度、琉球王

さらに続けて「平和の礎」を建立した大田昌秀元知事について「総理大臣と沖繩県知事が対峙すると、どちらに意識があるかといえば、もちろん大田知事です。(略)死んだ人も全部生き返って立ち上がり、その後ろに座っている」と評価する。

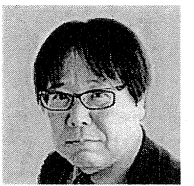
一昨年に亡くなった鶴見氏と、先日亡くなった大田氏は、戦争とは何か、平和とは何かを知り尽くした、同じ戦争世代である。「戦没者の無念を思うとき」と、摩文仁の「平和の礎」の前で「皮一

## 闘おう

今につぶされてとられに。そうした記憶は拭きしよう。沖繩に住ん

衆が記憶を保つてい。いまの受け身の知念を思うとき」と、摩文仁の「平和の礎」の前で「皮一

(那覇市、75歳)



東恩納 厚

東恩納組 代表取締役会長

私は、昨年の10月まで医師として働いて来た。所謂、二足の草鞋を履いていたのである。故あって医師を辞めて建設会社の会長を勤めることになった。

6年前、弊社は赤字続きであった。野となれ山となれとも思ったのか、父は会社を健全化するようにと私に頼んだ。当時の私は、医師を辞めるつもりは些かも無かった。

言わずもがな、医は仁術である。正道にある医師は、利益の一切を追求しない。患者さんに至誠をもって寄り添い、病を癒やし取り除く者である。

私は、税理士事務所からくる毎月の貸借対照表や損益計算書を一度も見たことが無かった。ひたすら医師の務めを果たして、それだけで食えなければ辞めればよいだけである。幸いにも多くの患者さんに来て頂き、仕事を継続することが出来た。会社の経営となるとどうはいかない。多くの社員とその家族を守らねばならな

## 南風

### 医師から建設業へ

い。その為には、利益を出す必要がある。利益は血液に等しい。法を遵守した適正な利益を出すことは、経営者が最低限に為すべきことである。

私は、父の願いを受け会社を善くすべく、経営に参画することにした。その日から午前1時に起きて出勤前の6時まで、簿記や会社法を含む経営に関する勉強を始めた。もとより稼げる会社であり、販管費を削減することによって利益は出た。然し、それでは無い。筋肉質の稼げる会社にするのは当然で、更に社員とその家族を守り、人や社会に必要とされる善き会社にならなくてはならない。

一介の医師が、沈みかけた船を修繕し、荒波高い大海原へと出て行く。

この先、医師の経験を糧に建設業の会長として、如何に考え行動しているのかを披露出来ればと思う。

世の人は、我を何とも言わば言え、我なす事は、我のみぞ知る

龍馬

投稿規定 声・ネットワーク400字、論壇1000字、ティータイム600字。住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記。〒900-8525 那覇市天久905。原稿は琉球新報社オピニオン係に郵送。ファクス098(865)5234、メールkoe@ryukyushimpo.co.jp 問い合わせは同係 ☎098(865)5175。他紙との二重投稿は厳禁。掲載の可否についての問い合わせには応じかねます。「うそっぱち」は社会部ファクス098(865)5222。